

各教育事務所の調査結果

八代教育事務所

- 1 教科に関する調査結果と分析
 - (1) 小学校の成果と課題
 - (2) 中学校の成果と課題
- 2 質問紙調査結果と分析
 - (1) 児童・生徒質問紙調査結果
 - (2) 学校質問紙調査
 - (3) 質問紙調査に関する分析
- 3 今後の取組の重点事項

1 (1) 小学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 文の中における主語と述語との関係などに注意して、文を正しく書くこと。【関連問題 A5】
- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の意見と比べるなどして考えをまとめること。【関連問題 B1三】

算数 成果が見られた内容

- 180° や 360° を基に分度器を用いて、 180° よりも大きい角の大きさを求めることができること。【関連問題 A5(2)】
- 単位量当たりの大きさを求める除法の式と商の意味を理解していること。【関連問題 A4(2)】

理科 成果が見られた内容

- ろ過の適切な操作方法を身に付けていること。【関連問題 4(1)】
- より妥当な考えをつくりだすために、複数の情報を関係付けながら、分析して考察できること。【関連問題 2(4)】

課題

国語 課題が見られた内容

- 目的に応じて必要な情報を捉えること。【関連問題 A3】
- 計画的に話し合うために、司会の役割について捉えること。【関連問題 B1二】

算数 課題が見られた内容

- 1に当たる大きさを求める問題場面における数量の関係を理解し、数直線上に表すことができること。【関連問題 A1(2)】
- 示された考え方を解釈し、ほかの数値の場合を表に整理し、条件に合う時間を判断することができること。【関連問題 B2(2)】

理科 課題が見られた内容

- 調べた結果について考察する際に、問題に対応した視点で分析できること。【関連問題 1(2)】
- 実験結果から電流の流れ方について、より妥当な考えに改善できること。【関連問題 3(3)】

1 (2) 中学校の成果と課題

成果

国語 成果が見られた内容

- 行書の基礎的な書き方を理解して書くこと。
【関連問題 A8五】
- 目的に応じて文章を読み、内容を整理して書くこと。
【関連問題 B1三】

数学 成果が見られた内容

- 指数を含む正の数と負の数の計算ができること。
【関連問題 A1(3)】
- 反比例について、グラフと表を関連付けて理解していること。
【関連問題 A9(3)】

理科 成果が見られた内容

- アルミニウムは水の温度変化に関係していることについての新たな問題を見いだすことができること。
【関連問題 8(3)】
- 濃度が異なる食塩水のうち、特定の質量パーセント濃度のものを指摘できること。
【関連問題 2(2)3.0%の濃度】

課題

国語 課題が見られた内容

- 話合いの話題や方向を捉えること。
【関連問題 A6一】
- 文章の構成や展開について自分の考えをもつこと。
【関連問題 B1二】

数学 課題が見られた内容

- 方程式を解く場面における等式の性質の使い方について理解していること。【関連問題 A3(1)】
- 証明を振り返り、証明した事柄を基にして、新たな性質を見いだすことができること。
【関連問題 B4(1)】

理科 課題が見られた内容

- 地震の揺れの強さが震度であること、S波による揺れが主要動であることの知識を身に付けていること。
【関連問題 7(1)】
- 電流計は回路に直列に接続するという技能及び電流計の電気用図記号の知識を身に付けていること。
【関連問題 6(1)】

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
主体的・対話的で深い学びの視点から	1.5年生(中学2年生)までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか	68.4	76.3	76.7	66.9	70.5	73.8
	2.5年生(中学2年生)までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していたと思いますか	51.7	59.0	61.0	42.3	46.2	53.8
	3.学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか	69.4	77.3	77.7	70.1	75.7	76.3
規範意識・自己有用感等	4.自分には、よいところがあると思いますか	76.9	84.1	84.0	75.6	78.1	78.8
	5.先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	77.2	85.3	85.3	80.8	80.6	82.2
	6.将来の夢や目標を持っていますか	78.1	85.0	85.1	68.4	72.4	72.4
	7.学校のきまりを守っていますか	80.4	90.3	89.5	92.9	94.8	95.1
	8.いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	90.2	96.8	96.8	95.7	96.4	95.5
	9.人の役に立つ人間になりたいと思いますか	88.7	95.1	95.2	96.6	96.1	94.9

2 (1) 児童・生徒質問紙調査結果②

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
学習習慣等	10.家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか	58.5	64.6	67.6	46.6	47.7	52.1
	11.家で、学校の宿題をしていますか	89.2	96.4	97.1	89.8	90.7	91.6
	12.家で、学校の授業の予習・復習をしていますか	55.8	61.9	62.6	39.5	50.4	55.2
	13.家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか	66.4	73.2	69.9	64.6	69.7	71.3
生活習慣等	14.毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	69.8	76.5	77.0	73.7	73.6	74.2
	15.家の人（兄弟姉妹を除く）と学校での出来事について話をしますか	69.3	78.6	80.5	74.2	76.8	76.0
地域や社会	16.今住んでいる地域の行事に参加していますか	58.2	66.0	62.7	42.9	40.7	45.6
	17.地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか	43.1	50.0	49.9	35.4	36.1	38.7
	18.地域の大人（学校や塾・習い事の先生を除く）に勉強やスポーツを教えてもらったり、一緒に遊んだりすることがありますか	36.0	40.1	41.6	22.5	23.0	25.5

2 (2) 学校質問紙調査結果①

数値は、選択肢「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質 問 項 目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に関する取組状況	1. 調査対象学年の児童(生徒)は、授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組むことができますか(新規)	85.2	88.1	83.6	70.6	75.4	80.8
	2. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか	100	97.4	93.0	88.2	95.8	92.6
	3. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の取組として、調べたり文章を書いたりしてくる宿題を与えましたか(国語/算数・数学共通)	85.2	87.8	84.4	76.5	68.6	73.7
カリキュラム・マネジメントなど、学校運営に関する取組状況	4. 児童(生徒)の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか	100	97.1	94.9	100	94.6	93.1
	5. 全国学力・学習状況調査の結果を地方公共団体における独自の学力調査の結果と併せて分析し、具体的な教育指導の改善や指導計画等への反映を行っていますか	96.4	97.4	94.4	100	96.3	91.8
	6. 学校として業務改善に取り組んでいますか(新規)	100	98.5	97.4	100	97.6	96.8
教職員の資質能力の向上	7. 模擬授業や事例研究など、実践的な研修を行っていますか	100	99.4	96.7	100	93.3	90.9
	8. 校長は、校内の授業をどの程度見て回っていますか	100	97.6	95.1	94.1	87.3	85.4
個別に	9. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、算数・数学の授業において、前年度に、習熟の遅いグループに対して少人数による指導を行い、習得できるようにしましたか	44.5	42.3	35.2	29.4	42.2	28.6

2 (2) 学校質問紙調査結果②

数値は、選択肢「よく行った」「どちらかといえば、行った」などの肯定的評価の合計を示す。

単位(%)

	質問項目	小学校			中学校		
		管内	県	全国	管内	県	全国
自己規範意識の有無	10. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、学校生活の中で、児童一人一人のよい点や可能性を見付け評価する(褒めるなど)取組をどの程度行いましたか	100	100	99.0	100	98.8	97.9
家庭学習	11. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、家庭学習の課題の与え方について、校内の教職員で共通理解を図りましたか(国語/算数・数学共通)	96.3	91.5	91.6	88.3	90.4	87.1
地域や学校に関する取組	12. 調査対象学年の児童(生徒)に対して、前年度までに、授業や課外活動で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会の設定を行いましたか	85.2	87.8	86.2	88.2	83.7	79.8
家庭や地域との連携	13. 教育課程の趣旨について、家庭や地域との共有を図る取組を行っていますか(新規)	81.4	90.3	90.6	94.1	84.3	85.2
	14. 保護者や地域の人が学校の美化、登下校の見守り、学習・部活動支援、放課後支援、学校行事の運営などの活動に参加していますか	100	99.5	97.7	88.3	94.6	90.4
	15. 地域学校協働本部やコミュニティ・スクールなどの仕組みを生かして、保護者や地域の人との協働による活動を行いましたか	85.2	80.2	72.8	76.5	69.9	60.7
	16. 保護者や地域の人との協働による取組は、学校の教育水準の向上に効果がありましたか	100	97.7	95.4	88.3	90.3	88.6
全国学力・学習状況調査等の活用	17. 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の分析結果について、調査対象学年・教科だけではなく、学校全体で教育活動を改善するために活用しましたか	100	98.9	97.6	94.2	95.8	96.1
	18. 平成29年度全国学力・学習状況調査の自校の結果について、保護者や地域の人たちに対して公表や説明を行いましたか(学校のホームページや学校だより等への掲載、保護者会等での説明を含む)	96.3	91.9	92.3	76.4	82.5	88.5

2 (3) 質問紙調査に関する分析

【児童・生徒質問紙調査結果から】

- 課題の解決に向けて、自分で考え、自ら取り組むことは、前年度に引き続き課題である。
- 自分の考えがうまく伝わるように資料や文章、話の組立てなどを工夫して伝えることは、前年度に引き続き課題である。
- 児童・生徒の主体的・対話的で深い学びを実現する視点からの授業づくりに課題がある。
- 家庭で、自分で計画を立てて学習することや学校の授業の予習・復習をすることなど学習習慣に課題がある。

【学校質問紙調査結果から】

- 学力調査等の結果を分析し、PDCAサイクルに基づいて教育指導の改善を行うことはすべての学校で行われている。
- 模擬授業や事例研究など教職員の資質能力の向上に向けた研修はすべての学校で行われている。
- 中学校においては、全国学力・学習状況調査の結果分析を、調査対象学年・教科だけでなく、学校全体で共通理解し、改善に向けた具体的な取組を行うことに課題がある。

3 今後の取組の重点事項

重点事項①「単元を見通した主体的・対話的で深い学びの実現」

- 単元を見通して育成する資質・能力を児童生徒の姿として具体化した授業づくりを行う。
- 児童生徒から「問い」が生まれ、人・モノ（教材）・自分との対話をとおして自己の考えを広げ深める場の設定を行う。
- 児童生徒が各教科等を学ぶ意義を実感できるために、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる場の設定を行う。
- 教師が「めあて」と「まとめ」、 「振り返り」の意義を理解し、授業や単元の中で適切な設定を行う。

重点事項②「分かる・できる・居場所のある授業の実現」

- 児童生徒の学習状況を的確に把握し、迷いや誤り、疑問等に含まれる価値を全体で共有する場の設定を行う。
- 学習内容の定着状況を教師も児童生徒自身も的確に把握し、必要に応じ定着を図る指導等を行う。

重点事項③「学習習慣の改善」

- 児童生徒が計画的に予習・復習を行うよう発達段階に応じた指導を行う。